



グループホームは、介護の必要なお年寄りが少人数でスタッフと共同生活を営みながら認知症の緩和をうながすことを目的とした介護サービスです（大沢のグループホーム）



吉川淑子議員

## 介護保険事業

# 豊間根地区に介護施設を

## グループホームの立地を誘導

### 質問 町広報に、介護保

険・地域密着型サービスの指定事業者募集の記事が掲載された。「第三期町介護保険事業計画」によると、

町内バランスに留意し、本計画期間内に整備する両施設は豊間根地区に立地することを重点として検討するということであった。ついでには次の点を問う。

①各施設の応募状況は。

②事業者の選定方法と今後のスケジュールは。

③豊間根地区への立地は。

### 沼崎町長

①平成十九年四月開業予定の「小規模多機能型居宅介護」に一事業者。「認知症対応型共同生活介護（グループホーム）」に三事業者の応募があった。平成二十年開業予定の「小規模多機能型居宅介

## 町の考えを聞く

### 高齢者福祉

## 医療費抑制の基本的考えは

## 生きがいづくりや予防事業を推進

護」には応募者はない。②選考委員会を設置し、サービス事業の人員、設備及び運営に関する審査、

③「グループホーム」は、豊間根地区への立地を誘導する。「小規模多機能型居宅介護」は、町内全域を対象としている。

運営理念や施設整備などに関するプレゼンテーションを行い、十月初旬には、事業者を決めたい。保健福祉課長

### 質問 増えつつける医療

費の増加で、国民健康保険、介護保険、老人保険の特別会計の運営が心配される。

医療費の増加を少しでも抑制するため、高齢者の健康づくりが必要であると思

### 沼崎町長

本町の六十五歳以上の高齢者は、増加傾向にあり平成二十六年の推計では、町民三人に一人が高齢者となることから、健康づくりが重要となる。高齢者の「生きがいづく

り事業」として、高齢者大学の開催や老人クラブ活動支援などを行っている。

生活習慣病の予防や要介護の可能性のある高齢者の健康づくりとして、糖尿病予防教室や講演会の開催、運動機能や口腔機能向上のための介護予防教室の開催などを行っている。

これらの、生きがいづくり事業や予防事業などを継続的に推進し、高齢者の健康づくりに努め医療費の削減につなげる考えである。